

已奉一子〇四号

天保

少輔

天保山矣和田岬燈臺本器械落成ニ付
位置方向別命ニ通ニ差間為御心得此段
及御達後也

山尾工部少輔代理

五申
八月十日

佐野從五位

大藏省

陸軍省

海軍省

六
三
首

0311

六部

文部者

教部者

司法者

宮内者

関北使

子

Q812

航海者ニ布告

天保山燈臺

一 日本政府布告又天保山燈臺ニ於テ第四等

燈明ヲ設ケ明治五年八月廿九日西曆千八百七十二年十月

一日之夜ヲ始トシ尔後毎夜日没ヨリ日出迄

點燈ス尤明治四年四月西曆千八百七十二年以來

點照セル假燈明ハ前同夜ヨリ廢止ス

一 燈臺ノ位置並燈明之光景ハ左ニ詳記ス

六
下
分

ル者ナリ

明治五年七月廿三日

西曆千八百七十二年八月廿六日

工部省分局横濱辨天燈臺寮

エア省三等出仕兼燈臺頭佐野常民

一天保山燈臺ハ根津國安治川口天保山砲

臺之西北端ニ建置ス此地ハ北緯三十四度

四十分ニテ英國カリリニツクヨリ東経百三十五

0314

度二十七分ニ当ル

一燈臺ハ白色四角木造ニテ燈籠之中央ニテ

高三丈ナリ

一燈明ハ不動白色曲射ニシテ海面三百度

即チ北六十三度東ヨリ北西ヲ廻リ南五十

七度東迄ノ方位ヲ照輝シ其他ハ蔽陰ス

但右ハ真方位ナリ

一燈火之高海面ヨリ五丈三尺ニシテ其光線

兵部省

凡十二里 海里ニ達ス

築造方補員

ステルリング、フェイスエル

0316

航海者へ布告

和田岬燈臺

一日本政府布告ス和田岬燈臺に於テオ四等燈

明ヲ設ケ明治五年八月十九日西曆千八百七十三年オ十月一日

之夜ヲ始トシ爾後毎夜日没ヨリ日出マテ

點燈ス尤明治四年四月西曆千八百七十一年オ六月以来点

照セル假燈明ハ前同夜ヨリ廢止ス

一燈臺ノ位置先燈明ノ光景ハ左ニ詳記ス

六 卅 寸

者ナリ

明治五年七月廿三日

西曆一千八百七十二年八月廿六日

工ア省分局横濱弁天燈臺寮

工ア省三等出仕無燈臺頭佐野常民

一和岬燈臺ハ摂津国兵庫港和田岬ノ

極東側ニ建置ス此地ハ北緯三十四度四十

分ニシテ英國グリニッチヨリ東経百三十

0318

五度十二分ニ當ル

一燈臺ハ白色ハ角木造ニテ燈籠ノ中央迄
高四丈六尺ナリ

一燈明ハ系動赤色曲射ニシテ海面二百七十五
度即南六十八度西ヨリ南東ヲ廻リ北二十
七度西迄ノ方位ヲ照輝シ其他ハ蔽陰ス
但右ハ真方位ナリ

一燈火ハ高海面ヨリ五丈二尺ニシテ其光

六
三
寸

0319

録凡十二室 此室ニ達ス

築造方補負

ステルリニグフェイスレユル

兵音雀

0320